



-行きましょう、主の平和のうちに-
それはミサの最後の挨拶で、それによって私達は皆、遣わされてゆくのです。

ミサという言葉は派遣するという言葉を意味する表現です。使徒たちを全世界に送られる時に、同じ意味の言葉が使われております。ですから、「さあ、ミサが終わった、帰りましょう」という事ではなく、帰って「派遣されている者としての仕事を始めましょう」と言わなければならないことでしょう。それによって私たちがそれぞれの家、地域、また仕事場に遣わされているという訳です。

何のために遣わされているのでしょうか。使徒たちが遣わされたのと同じ意味で、私達もイエス様によって遣わされています。一体どういう仕事でしょうか。ミサの間にイエス様の平和を頂き、互いにそれを分かち合って、平和の挨拶も交わしました。その平和を託されて、家庭の中で、親子の間、また地域の中でも、あらゆる人と、その平和を実現させていくということです。それだけではなく、ミサの中で頂いた、さまざまな恵みと贈り物を皆さんと分かち合うためです。

イエス様の命にあずかって、神様を父と呼ぶことができました。それも「ひとり」としてではなく、他の人々と共に、神様をまだ信じない人も含めて、彼らに代わって神様を父と呼ぶことをさせていただきました。ミサにおいて表される神の家

行きましょう 主の平和のうちに

ヴィタリ・ドメニコ神父

族を目の前にして、私達は同じようにどんな人をも兄弟姉妹として、迎える使命を受けました。

また、ミサの中でイエス様は私達の罪を贖うために十字架の上にご自分をお捧げになりました。それに倣って私達も周りの人々のために尽くさなければならぬことでしょう。また、ミサにおいてパンと葡萄酒の形で私達のためにご自分を与えるイエス様に倣って、私達もケチな形ではなくて寛大に尽くしていかなければならぬことでしょう。

毎年原爆の記念日にあたって酷い戦争の悲劇を思い出します。それは必要ですが、過去を作り直すことはできません。その日その日に、私達の平和への務めをもっと考えるべきではないでしょうか。

現代は平和がとても必要とされています。そこで自分の国を守るために莫大なお金と労力を使っています。しかし、こういうやり方で続けていてもこの世に平和が訪れることはないでしょう。かえって毎日イエス様の模範に倣って、私達が平和の使徒になれば、必ずこの社会にも平和をもたらすことができるのです。ミサに与る事だけではなく、それに生きるようにしようではありませんか。私達がイエス様のように平和の使徒になれば千年かけても必ず平和な社会を作ることができるのです。



中国ブロックカトリック高校生大会(中ブロ)は、広島教区内の各小教区の高校生が「カトリック的信仰を深める」場です。大会は春休みに3泊4日で行われ、話し合いや体験学習を通して、高校生が1つのテーマを深めます。

このテーマや合宿のスケジュールまで全て、高校生が主体となってリーダー・聖職者の協力を得ながら、1年間かけて準備していきます。 【教会学校 YM】

中ブロに 参加しました



AS (高校1年生)

私は今回初めて中国ブロックカトリック高校生大会(以下中ブロとする)に参加しました。中ブロは高校生のスタッフが、企画して実施する集まりです。今回私はスタッフではなく参加者として参加しました。初めてで緊張していましたが、初日の歌やレクリエーションですぐに緊張がほどけ楽しむことができました。

ところで私は中ブロの良い点を二つ見つけました。

一つ目は友達ができること。先ほど言ったような歌やレクリエーションで友達になることができます。高校生という人生において大事な時期に友達をつくる。これは大変意味のあることではないでしょうか。

二つ目は過去の参加者がまた手伝っていること。高校生の力だけではできないことももちろんあります。そんな時経験豊富な経験者は頼りになります。私は来年スタッフをするので、頼りにしています。

最後に、私はこの好きな中ブロをたくさん盛り上げていきたいです。

活動連絡調整会議 (2017年6月)から

- ・平和の鐘10月号から、各部会の活動(過去や今後)や思いなどを伝える予定。各部会の情報提供をお願いします。各部でコーナーを作ってほしいなどの要望があれば教えてください。
- ・幟町教会が、3つの目標に向かって実行することを、信徒大会分科会の議事録をふまえて審議する。
- ・ホームページは入信するきっかけとなる可能性が高いため、リニューアルを検討中。

聖堂保存修理工事期間中の お願いとお知らせ

●平日、教会の駐輪には「登録シール」が必要となります。

お手数ですが、事務所へお申し込みいただき、登録シールを自転車に貼っていただきますようお願いいたします。

短時間の駐輪は、事務所で臨時駐輪カードを受け取ってください。

●平日は、教会は駐車できなくなります。

日曜日も、駐車スペースに限りがありますことをご了承ください。

●大聖堂の維持費献金箱は撤収しました。

維持費は教会事務所の投函口へお願いいたします。

●個人BOX(トレー)は全てマリアホールに移動しました。

マリアホールは午後5時まで出入り自由です。

マリアホールの日曜日の貸し出し利用はできなくなりましたのでご了承ください。

●日曜日の9:30 ミサ以外の全てのミサは地下聖堂で行います。

平和行事等

◆8月5日(土)

- ・7:00 ミサ(地下聖堂)
- ・17:00~ ゆるしの秘跡
中村神父(右告解場)
- ・19:00 平和祈願ミサ(大聖堂)

☆平和行事 13:00~

全体の詳細はプログラムをご覧ください。

■8月6日(日) 主の変容 / 原爆の日

- ・8:00
原爆、すべての戦争犠牲者追悼ミサ(大聖堂)
- ・9:30 主日ミサ(大聖堂)
- ・14:30 主日ミサ(英語)(地下聖堂)
※7:30 ミサと16:00 ポルトガル語ミサはありません。
- ・「8・6キリスト者平和の祈り」
時間:14:00~15:30
場所:日本基督教団 広島流川教会
証言とメッセージ:月下美孝牧師
お話:肥塚倅司神父

◆8月9日(水) 長崎原爆の日

- ・7:00 平和祈願ミサ(地下聖堂)
- ・11:00 長崎原爆犠牲者追悼ミサ(地下聖堂)

■8月15日(火) 聖母の被昇天 / 終戦記念日

- ・7:00 ミサ(地下聖堂)
- ・10:00 ミサ(大聖堂)
- ・19:00 ミサ(地下聖堂)

・聖体礼拝と祈り

7:00~18:30 (地下聖堂)

ご聖体が顕示され終日聖体礼拝が行われます。
みなさん、世界平和のため戦争犠牲者のために
ご都合のいい時間に来堂して祈りましょう。

<お知らせ>

★9月24日(日)「堅信式」ミサ

堅信の秘跡をまだ受けていない方は、8月20日までに事務所に申し込んでください。

よろしくお祈りします

カトリック以外の教会で洗礼を受けた方の受入が行われました。



編集後記

8月号と言えば、原爆の体験記を毎年書いていただいていた。

ところが、ここ数年は記事をお願いできる方も減ってしまい、「平和の鐘」本来の目的をお伝えできていないのではと思うことがある。

私たちが今まで聞いてきた体験談も、次の世代へと語り継ぎ戦争がおこらない世の中になりますように。(な)

